

# 流域住民の安全を

## 浅川ダム関連予算は賛成

6月定例会では浅川の治水対策を進めるために、治水専用ダムの概略設計等を行うための予算が計上されました。一部会派から事業費削減の修正予算案が出ましたが、浅川流域住民の安

全を確保するために、これ以上の先延ばしはするべきでない、修正案は否決され予算案は可決されました。各位に賛同を求めました。

### 代替案ない脱ダム宣言

高見澤県議は「浅川流域住民は度々大きな被害をこうむってきた。前県政による『脱ダム宣言』以来、流



賛成討論をする高見澤県議



島根県益田川ダムを現地調査

高見澤県議は「浅川流域住民は度々大きな被害をこうむってきた。前県政による『脱ダム宣言』以来、流

がら有事の際のみ貯水するものである」と、昨年島根県益田川六あきダムを現地調査した結果も紹介し、「本案は外水被害を未然に防止するため必要不可欠な対策案であり、一日も早く流域住民の生命財産を水害から守るために、概略設計事業を進めるべき」と力強く賛成討論をしました。

域住民の安全が確保できる代替案も示すことができないばかりか、県財政が逼迫している折にもかかわらず、国からの補助金を十分使えず県費で浅川護岸工事を進めてきた。このことは河川改修を待つ県下各地域にも影響を及ぼしている。今回流域住民や学識経験者など幅広い意見を聴取し審議してきた結果は尊重するべきだ。この浅川河川整備計画は安全性・効率性・経済性・環境への影響を考慮した内容である。更に六あきダムは通常の河川環境を保ちながら有事の際のみ貯水するものである」と、昨年島根県益田川六あきダムを現地調査した結果も紹介し、「本案は外水被害を未然に防止するため必要不可欠な対策案であり、一日も早く流域住民の生命財産を水害から守るために、概略設計事業を進めるべき」と力強く賛成討論をしました。

## 納得のいくまで議論を

### 高校再編の進め方

高等学校改革プランの今後の進め方について県教育委員会は、「凍結」とした高等学校の再編計画をいった

文教委では統合校や多部制・単位制への転換校などの事例を十分検討すること、地域合意の形成には納得のいくまで議論を確保すること、議論は公開して進めるべきなどの質問が出

されたことが報告されました。少子化により学級数が減少する今後の高等学校のあり方について、県議会も視野を広げた議論が求められることとなります。

## 地元の意向等を伝える 村井知事の南佐久視察に同行

5月15日村井知事の南佐久地域視察に高見澤県議は終日同行しました。県道川上佐久線の先線や、南牧村海尻地区の狭隘な国道141号の改修箇所など、常に知事のそばで現地建設事務所の職員の説明に加え、地元の意向や早期事業化などを伝えました。



野辺山の育苗施設を視察



川上佐久線のルート予定地を視察

村井知事も熱心に耳を傾けると同時に鋭い質問を投げかけていました。視察箇所は4月に南佐久建設事務所職員と課題箇所を回ったところも多く、今後の県の計画推進に期待が持てるものとなりました。その他野辺山の野菜育苗施設や、間伐材を利用して木炭や木酢を活用した堆肥づくりをしている菊池千春氏のプラントなどを視察しました。最後に中部横断自動車道の進捗状況をジャンクション予定地で説明を受け視察を終了しました。

## 早く長坂(山梨県)へ

### 中部横断道で奔走

高見澤県議は中部横断自動車道の八千穂インター(仮称)以南の先線について、国土交通省関東地方整備局・長野国道事務所をはじめ関係官庁事務所に積極的に足を運び、未整備区間を早期に整備区間となるよう要請活動をしています。更に中部横断自動車道建設に

設に対し、長野県下の各幹線道路には国による光ケールが埋設されていますが、この佐久地域は未整備となつているため建設に当たり管を同時埋設できないかも要請しています。今後利用拡大の時代到来のためにも期待がもたれます。

## 韓国から誘客を

### 日韓親善促進議員連盟で訪韓

議員連盟では日韓親善の促進を図るために6月4日から7日まで韓国を訪問しました。韓国では長野県と同じ環境である江原道議事所への訪問など、多くのアドバイスを頂きました。議員連盟ではそれを受け7月20日に名古屋事務所へ県観光部職員と共に訪問し、今後の長野県と韓国との観光交流を促進するための話し合いをしました。



韓国観光公社で懇談

## 早朝勉強会に参加

### 県財政はどうなる

委員審査に入る日の朝は8時半から11時2期生の有志により、早朝勉強会を実施しています。勉強会は前期の4年前から行っていますが、今回は県の財政と地方公共団体の財政の健全化に関する法律案の考え方

最近の経済動向、長野県の観光のあり方など、県民の皆さんの豊かさを求めたいムリな課題や、長野県の将来に向けての様々な数値など、県職員の説明を受けながら活発な意見交換を行いました。